

# 令和5年度 第2回学校運営協議会報告書

令和5年10月26日 13:15～ 領内小学校 低学年図書室にて  
出席者10名 欠席者3名

## 1 開会のことば

## 2 校長あいさつ

## 3 協議事項

### (1) 学校運営の中間報告について

- ・ 本校の教育活動及び生徒指導について（教務）
- ・ 施設・設備、防災面について（校務）
- ・ 「こんなものあるといいな」の児童アンケート結果からできることについて（県事務）

※ 別紙資料で上記のことを説明。

### (2) 学校運営基本方針に基づく今後の教育活動・地域学校協働活動について（校長）

- ・ 地域学校協働活動について、学校を核とした地域づくりという点から子どもの学びを紹介。
- ・ ホタルの学習、地区運動会、登下校の見守り等について、子どもたちは感謝の気持ちでいっぱいであった。今後も子どもたちの気持ちが各組織のエネルギーになり、組織の活性化を図る一助になればと思う。

### (3) 学校評価について（教頭）

本日までを回答期限に、教育活動に関するアンケートを保護者対象に行っている。アンケート結果を、教育活動に反映させる。1月にも実施する予定。

### (4) 学校課題についての情報共有（教頭）

「どんな子に育ててほしいか」「どんな学校になってほしいか」等について、家庭や地域の方の願いを共有し、今後、学校のグランドデザインに生かす。

## 4 意見交換（協議事項を受けて、各種活動の活動内容の紹介・報告等）

- ・ 9月にニュージーランドからの体験入学が1週間あったが、「日本のことを知るいい機会になった」という祖父の声が聞かれた。柔軟な対応に喜んでいた。
- ・ モジュール学習についての質問。
- ・ 理数教育の充実に向けて。人材をうまく活用して、得意を生かしながら配置すると効果的。
- ・ 津島等の中高一貫校について。小学生のうちから、「勉強。勉強。」となっていないか。家庭間格差も気になる。入学してからの自己肯定感の低下が心配。
- ・ 保育園が閉鎖されている地区があり、心配。今までは、小学校と保育園がセットであった。祖父江の小学校では、放課後児童クラブが校内にあり、地域の高齢者がそれを支えるシステムが魅力。町の人達が町の将来をどのように考えていくか。小学校の統廃合の話も聞かれるが、学校があってこそ、地域の繋がりが生まれる。
- ・ タブレットPCの今後の使い方について。家にWi-Fiがない子はどうしているのか。タブレットPCの連絡を、保護者は見ていないかも。書く力が衰えないかという心配もある。
- ・ 体育振興会…地区運動会は、アットホームな感じでできてよかった。大盛況のうちに終わり、やりがいを感じた。片付けも皆が手伝ってくれた。
- ・ スクールロイヤーについての質問。市で契約している弁護士がいるが、学校で抱えた問題は、地域の専門家を頼るという方法もある。
- ・ 学校では、勉強以外のこと（友達との関わり方、体験活動、地域との繋がり等）も教えてもらいたい。子どもたちの心を育てていきたい。
- ・ 大人たちも体験不足である。子どもたちにできるだけ自然体験させるなどして、本物に触れさせたい。自分の五感を使って、直接受け止めることが大切。

## 5 その他

- ・ 第3回学校運営協議会 2月29日（木） 13:15～

## 6 閉会のことば